

保有個人情報開示請求書

出入国在留管理庁長官 殿
(ふりがな)
氏名

住所又は居所
〒 ()

個人情報の保護に関する法律第77条第1項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の開示を請求します。

記

- 1 開示を請求する保有個人情報 (□欄にチェックを入れてください。)
▶ 日本人出帰国記録マスタファイル (詳細を別紙に記載してください。)
□ 2002年1月1日から請求日現在まで
□ 年 月 日から 年 月 日まで
▶ 外国人出入国記録マスタファイル (詳細を別紙に記載してください。)
□ 2000年1月1日から請求日現在まで
□ 年 月 日から 年 月 日まで

※ 日本人出帰国記録については1973年4月1日以降、外国人出入国記録については1970年11月1日以降のみを保有しており、開示ができるのは、これらの日以降、請求日現在までの記録になります。また、1990年以前の日本人出帰国記録及び1992年以前の外国人出入国記録については、調査に相当の日数がかかることを御承知おください。

- 2 求める開示の実施方法等 (本欄の記載は任意です。)
ア又はイに○印を付してください。アを選択した場合は、実施の方法及び希望日を記載してください。
ア 事務所における開示の実施を希望する。
<実施の方法> □閲覧 □写しの交付 □その他 ()
<実施の希望日> 年 月 日
イ 写しの送付を希望する。

3 手数料
開示請求手数料 (1件300円)
ここに収入印紙を貼ってください。
(受付印)

- 4 本人確認等
ア 開示請求者 □本人 □法定代理人 □任意代理人
イ 請求者本人確認書類
□運転免許証 □健康保険被保険者証
□個人番号カード又は住民基本台帳カード(住所記載のあるもの)
□在留カード、特別永住者証明書又はこれらの書類とみなされる外国人登録証明書
□その他 ()
※ 請求書を送付して請求をする場合には、加えて住民票の写し等(開示請求の前30日以内に作成され、個人番号の記載がないものに限ります。また、また、コピーによる提出は認められません。)を添付してください。なお、個人番号カードのコピーを提出する場合には、個人番号の記載がない表面のみのコピーを提出してください。
ウ 本人の状況等 (法定代理人又は任意代理人が請求する場合にのみ記載してください。)
(ア) 本人の状況 □未成年者 (年 月 日生) □成年被後見人 □任意代理人委任者 (ふりがな)
(イ) 本人の氏名
(ウ) 本人の住所又は居所
エ 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示又は提出してください。
請求資格確認書類 □戸籍謄本 □登記事項証明書 □その他 ()
オ 任意代理人が請求する場合、次の書類を提出してください。
請求資格確認書類 □委任状 (委任者の印鑑登録証明書又は本人確認書類を添付)
※ 委任状及び印鑑登録証明書はコピーによる提出は認められません。また、委任状及び印鑑登録証明書は開示請求の前30日以内に作成されたものに限ります。

注1. 郵送等で請求する場合には、本人確認ができる書類のコピーに加えて、住民票の写し等(30日以内に作成され、個人番号の記載がないものに限ります。コピーは認められません。)が必要となります。

注2. 開示請求書に記載した日を記載してください。

注3. 開示請求者本人の氏名及び住所又は居所を記入してください。
※ 本人確認書類、住民票の写し等に記載されている氏名、住所又は居所を記載してください。また、連絡を行う際に必要になりますので、電話番号も記載してください(日中連絡がつかるところであれば、携帯電話番号、勤務先の電話番号でも差し支えありません。)
なお、法定代理人又は任意代理人(以下「代理人」という。)による開示請求の場合には、代理人の氏名及び住所又は居所、電話番号を記入してください。(上記※に同じ。)

注4. 日本人出帰国記録について、「2002年1月1日から請求日現在まで」以外の期間を特に指定して開示請求する場合には、必要な期間を具体的に記載してください。
外国人出入国記録について、「2000年1月1日から請求日現在まで」以外の期間を特に指定して開示請求する場合には、必要な期間を具体的に記載してください。

注5. 開示の実施方法は、東京都新宿区四谷にある出入国在留管理庁に来庁して受け取る又は郵送により受け取る方法がありますので、選択してください。
なお、送付先は住民票の写し等に記載されている住所又は居所となります

注6. 収入印紙300円を貼ってください(2部必要な場合は600円分の収入印紙を貼っていただき、余白に「2部請求」と記載してください。

注7. 開示請求者の別について選択してください。

注8. 本人確認書類として提示又は写しを提出するものを選択してください。
なお、開示請求者が外国人の方の場合には、「在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書」の提示又は写しの提出を推奨させていただいております。

注9. 代理人が請求する場合は、「本人の状況」、「本人の氏名」、「本人の住所又は居所」及び「請求資格確認書類」を記載の上請求資格を確認できる書類を提示又は提出してください。

出 入

(開示請求書別紙)

1 日本人出帰国記録マスタファイルの開示を請求する場合

(1) 旅券上の氏名 (アルファベット/ヘボン式表記) 及び性別を記載してください。

氏 名 _____ 性 別 男性 女性

(2) 請求期間において、本人が婚姻等により氏名を変更したことがある場合は、変更前の氏名 (アルファベット/ヘボン式表記) を記載の上変更の経緯が分かる書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

変更前の氏名 _____ 変更した年 _____ 年

(3) その他調査の参考となる事項 (旅券情報、出帰国年月日等) があれば記載してください。

旅券番号 _____

発 行 年 _____ 本 籍 (都道府県) _____

その他参考事項 _____

注10. 調査をする上で必要となりますので、日本人の出帰国記録を開示請求する場合には、「1 日本人出帰国記録マスタファイルの開示を請求する場合」の該当する事項を、外国人の出入国記録を開示請求する場合には、「2 外国人出入国記録マスタファイルの開示を請求する場合」の該当する事項を記載してください。

※ 代理人が本人に代わって開示請求をする場合には、本人の情報を記載してください。

注11. 旅券上の「氏名 (アルファベット/ヘボン式表記)」を (1) に記載してください。請求期間において、本人が婚姻等により氏名を変更したことがある場合には、(2) に「変更前の氏名 (アルファベット/ヘボン式表記)」及び「変更した年」を記載の上変更の経緯がわかる書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

注12. 記載が可能な場合には、「旅券番号」、「発行年」、「本籍 (都道府県)」及び「出帰国年月日」などをお知らせいただくと調査の参考になります。※ 例えば、同姓同名の記録が複数あり、請求者本人の記録と特定できない場合には開示できません。

2 外国人出入国記録マスタファイルの開示を請求する場合

(1) 旅券上の氏名 (アルファベット表記) 及び国籍等を記載してください。

氏 名 _____

国籍・地域 _____ 性 別 男性 女性

(2) 請求期間において、本人が婚姻等により氏名等を変更したことがある場合は、変更前の氏名等を記載の上変更の経緯が分かる書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

変更前の氏名 _____

変更前の国籍・地域 _____ 変更した年 _____ 年

(3) 出入国以外の記録を希望する場合には、次の項目のうち必要なものを指定してください。

- | | | |
|---|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 在留資格認定証明書 | <input type="checkbox"/> 上陸審判・退去命令 | <input type="checkbox"/> 難民認定 |
| <input type="checkbox"/> 在留期間更新・在留資格変更等 | <input type="checkbox"/> 外国人登録 | <input type="checkbox"/> 難民異議申立て |
| <input type="checkbox"/> 再入国許可 | <input type="checkbox"/> 在留カード・特別永住者証明書 | <input type="checkbox"/> 仮滞在許可 |
| <input type="checkbox"/> 就労資格証明書 | <input type="checkbox"/> 在留特別許可 | <input type="checkbox"/> 難民旅行証明書 |
| <input type="checkbox"/> 資格外活動許可 | <input type="checkbox"/> その他 (_____) | |

(4) その他調査の参考となる事項 (外国人登録番号、在留カード番号、特別永住者証明書番号、出入国年月日等) があれば記入してください。

外国人登録番号、在留カード番号又は特別永住者証明書番号 _____

請求期間内の最初の入国日 _____ 年 _____ 月 _____ 日ころ

その他参考事項 _____

注13. 旅券上の「氏名 (アルファベット表記)」、「国籍・地域」及び「性別」を (1) に記載してください。請求期間において、本人が婚姻等により氏名等を変更したことがある場合には、(2) に「変更前の氏名 (アルファベット表記)」、「変更前の国籍・地域」及び「変更した年」を記載の上変更の経緯がわかる書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

注14. 出入国以外の記録の開示を希望する場合には、必要な事項の「」をチェックしてください。

※ 法務省では、過去に外国人登録を受けていた方及び在留カード又は特別永住者証明書の交付を受けている方の氏名、国籍、生年月日等の変更履歴の情報について保有しています。

外国人登録法廃止前の外国人登録の記載事項の変更履歴 (氏名、性別、生年月日、国籍、国籍の属する国における住所又は居所、世帯主の氏名、続柄、居住地) については、「外国人登録」をチェックしてください。ただし、1981年10月1日以降の記録に限ります。

また、在留カード及び特別永住者証明書の最新の番号や期限 (在留カード・特別永住者証明書が交付された際の有効期間の満了日。ただし、在留期間更新許可等の申請中の場合には、有効期間が異なる場合があります。) 並びにその記載事項の変更履歴 (氏名、生年月日、性別、国籍・地域、住居地) については、「在留カード・特別永住者証明書」をチェックしてください。

(注) 写しの送付を希望する場合には、郵便切手 (定形普通郵便の場合は94円分、速達や簡易書留等とする場合はそれに応じた料金を加算) を貼った返信用封筒 (※送付先明記) を添えてください。なお、記録の枚数により追加の切手をお願いすることがありますので、御承知おきください。

注15. 記載が可能な場合には、「外国人登録番号、在留カード番号又は特別永住者証明書番号」及び「請求期間内の最初の入国日」などをお知らせいただくと調査の参考になります。

※ 例えば、同姓同名の記録が複数あり、請求者本人の記録と特定できない場合には開示できません。